

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【公開番号】特開2010-193307(P2010-193307A)

【公開日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-035

【出願番号】特願2009-36951(P2009-36951)

【国際特許分類】

H 04 N	5/91	(2006.01)
H 04 N	5/225	(2006.01)
H 04 N	5/765	(2006.01)
H 04 N	5/76	(2006.01)
H 04 N	101/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/91	Z
H 04 N	5/91	J
H 04 N	5/225	F
H 04 N	5/91	L
H 04 N	5/76	B
H 04 N	101:00	

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

動画撮像装置と通信可能な静止画撮像装置であって、

被写体を撮像し画像データを得る撮像手段と、

前記撮像手段による静止画の撮像指示を入力する第1の操作手段と、

前記動画撮像装置にデータを送信する送信手段とを有し、

前記動画撮像装置での動画撮像中に前記第1の操作手段により静止画の撮像指示が入力された場合、前記撮像手段により静止画の撮像を行うとともに、前記撮像指示が入力されたタイミングを示す第1のタイミング情報を前記送信手段により前記動画撮像装置に送信し、

さらに前記送信手段は、前記撮像指示の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第2のタイミング情報を前記動画撮像装置に送信し、

前記第1及び第2のタイミング情報は、前記動画撮像装置により撮像された動画と関連付けられることを特徴とする静止画撮像装置。

【請求項2】

前記撮像手段による静止画の撮像準備指示を入力する第2の操作手段をさらに有し、

前記第2のタイミング情報は前記撮像準備指示の入力タイミングを示すことを特徴とする請求項1に記載の静止画撮像装置。

【請求項3】

前記送信手段は、前記第1又は第2のタイミング情報を送信する場合、送信された情報が前記第1のタイミング情報か前記第2のタイミング情報かを前記動画撮像装置が識別す

るための情報をともに送信することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の静止画撮像装置。

【請求項 4】

前記第 1 及び第 2 のタイミング情報は時間情報であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の静止画撮像装置。

【請求項 5】

前記送信手段は、前記第 1 のタイミング情報として、撮像の時間情報を含む静止画像を送信することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の静止画撮像装置。

【請求項 6】

静止画撮像装置と通信可能な動画撮像装置であって、
被写体を撮像し画像データを得る撮像手段と、
前記撮像手段による動画の撮像中に前記静止画撮像装置において静止画の撮像指示が入力されたタイミングを示す第 1 のタイミング情報を、前記静止画の撮像指示の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第 2 のタイミング情報をと、前記静止画撮像装置から受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した前記第 1 及び第 2 のタイミング情報を、前記撮像手段により撮像された動画のフレームに関連付ける関連付け手段とを有することを特徴とする動画撮像装置。

【請求項 7】

前記関連付け手段により前記動画のフレームに関連付けられた前記第 1 又は第 2 のタイミング情報を動画像のインデックスとして表示部に表示する表示手段と、

前記インデックスが指定されると、前記撮像に関する情報に関連付けられた動画フレームから再生を開始する再生手段とを有することを特徴とする請求項 6 に記載の動画撮像装置。

【請求項 8】

前記静止画撮像装置から、前記第 1 のタイミング情報として、撮像の時間情報を含む静止画像を受信することを特徴とする請求項 6 又は 7 に記載の動画撮像装置。

【請求項 9】

前記第 2 のタイミング情報は、前記静止画撮像装置における撮像準備指示の入力タイミングを示すことを特徴とする請求項 6 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の動画撮像装置。

【請求項 10】

動画撮像装置と静止画撮像装置とが通信可能に構成された撮像システムであって、前記静止画撮像装置は、

被写体を撮像し画像データを得る第 1 の撮像手段と、
前記第 1 の撮像手段による静止画の撮像指示を入力する第 1 の操作手段と、
前記動画撮像装置にデータを送信する送信手段とを有し、
前記動画撮像装置での動画撮像中に前記第 1 の操作手段により静止画の撮像指示が入力された場合、前記第 1 の撮像手段により静止画の撮像を行うとともに、前記撮像指示が入力されたタイミングを示す第 1 のタイミング情報を前記送信手段により前記動画撮像装置に送信し、

さらに前記送信手段は、前記撮像指示の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第 2 のタイミング情報を前記動画撮像装置に送信し、

前記動画撮像装置は、
被写体を撮像し画像データを得る第 2 の撮像手段と、
前記第 2 の撮像手段による動画の撮像中に前記静止画撮像装置において静止画の撮像指示が入力されたタイミングを示す第 1 のタイミング情報を、前記静止画撮像装置の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第 2 のタイミング情報をと、前記静止画撮像装置から受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した前記第 1 及び第 2 のタイミング情報を、前記撮像手段により撮像された動画のフレームに関連付ける関連付け手段とを有することを特徴とする撮像

システム。

【請求項 1 1】

動画撮像装置と通信可能な静止画撮像装置の制御方法であって、

前記静止画撮像装置は、被写体を撮像し画像データを得る撮像手段と、前記撮像手段による静止画の撮像指示を入力する第1の操作手段とを有し、

前記動画撮像装置での動画撮像中に前記第1の操作手段により静止画の撮像指示が入力された場合、前記撮像手段により静止画の撮像を行うとともに、前記撮像指示が入力されたタイミングを示す第1のタイミング情報を前記動画撮像装置に送信する送信手順を有し、

さらに前記送信手順では、前記撮像指示の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第2のタイミング情報を前記動画撮像装置に送信し、

前記第1及び第2のタイミング情報は、前記動画撮像装置により撮像された動画と関連付けられることを特徴とする静止画撮像装置の制御方法。

【請求項 1 2】

静止画撮像装置と通信可能な動画撮像装置であって、

前記動画撮像装置は、被写体を撮像し画像データを得る撮像手段を有し、

前記撮像手段による動画撮像中に前記静止画撮像装置において静止画の撮像指示が入力されたタイミングを示す第1のタイミング情報をと、前記静止画の撮像指示の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第2のタイミング情報をと、前記静止画撮像装置から受信する手順と、

前記受信した前記第1及び第2のタイミング情報を、前記撮像手段により撮像された動画のフレームに関連付ける手順とを有することを特徴とする動画撮像装置の制御方法。

【請求項 1 3】

動画撮像装置と通信可能な静止画撮像装置を制御するためのプログラムであって、

前記静止画撮像装置は、被写体を撮像し画像データを得る撮像手段と、前記撮像手段による静止画の撮像指示を入力する第1の操作手段とを有し、

前記動画撮像装置での動画撮像中に前記第1の操作手段により静止画の撮像指示が入力された場合、前記撮像手段により静止画の撮像を行うとともに、前記撮像指示が入力されたタイミングを示す第1のタイミング情報を前記動画撮像装置に送信する送信処理をコンピュータに実行させ、

さらに前記送信処理では、前記撮像指示の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第2のタイミング情報を前記動画撮像装置に送信し、

前記第1及び第2のタイミング情報は、前記動画撮像装置により撮像された動画と関連付けられることを特徴とするプログラム。

【請求項 1 4】

静止画撮像装置と通信可能な動画撮像装置を制御するためのプログラムであって、

前記動画撮像装置は、被写体を撮像し画像データを得る撮像手段を有し、

前記撮像手段による動画撮像中に前記静止画撮像装置において静止画の撮像指示が入力されたタイミングを示す第1のタイミング情報をと、前記静止画の撮像指示の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第2のタイミング情報をと、前記静止画撮像装置から受信する処理と、

前記受信した前記第1及び第2のタイミング情報を、前記撮像手段により撮像された動画のフレームに関連付ける処理とをコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

本発明の静止画撮像装置は、動画撮像装置と通信可能な静止画撮像装置であって、被写

体を撮像し画像データを得る撮像手段と、前記撮像手段による静止画の撮像指示を入力する第1の操作手段と、前記動画撮像装置にデータを送信する送信手段とを有し、前記動画撮像装置での動画撮像中に前記第1の操作手段により静止画の撮像指示が入力された場合、前記撮像手段により静止画の撮像を行うとともに、前記撮像指示が入力されたタイミングを示す第1のタイミング情報を前記送信手段により前記動画撮像装置に送信し、さらに前記送信手段は、前記撮像指示の入力タイミングよりも前のタイミングを示す第2のタイミング情報を前記動画撮像装置に送信し、前記第1及び第2のタイミング情報は、前記動画撮像装置により撮像された動画と関連付けられることを特徴とする。